

議案第50号

宇治市巨椋ふれあい運動ひろば条例の一部を改正する条例を
制定するについて

宇治市巨椋ふれあい運動ひろば条例の一部を、次のとおり改正す
るものとする。

令和3年6月10日提出

宇治市長 松 村 淳 子

宇治市条例第 号

宇治市巨椋ふれあい運動ひろば条例の一部を改正する条例
宇治市巨椋ふれあい運動ひろば条例（平成11年宇治市条例第31号）の一部を次のように改正する。

第9条を第10条とし、第8条の次に次の1条を加える。

（利用料金）

- 第9条 前条第1項の規定により指定管理者にひろばの管理を行わせる場合において、市長は、地方自治法第244条の2第8項の規定により、指定管理者にその使用に係る料金（以下「利用料金」という。）を当該指定管理者の収入として収受させることができる。
- 2 前項の規定により利用料金を指定管理者の収入として収受させる場合において、第2条第1項の規定により施設の使用の許可を受けた者は、利用料金を指定管理者に納付しなければならない。
- 3 利用料金の額は、第5条第1項から第4項までに定める額を超えない範囲内で定めるものとする。この場合において、指定管理者は、あらかじめ利用料金の額について市長の承認を受けなければならない。その額を変更するときも、同様とする。
- 4 指定管理者は、あらかじめ市長が定める基準に従い、利用料金を減額し、又は免除することができる。
- 5 既納の利用料金は、返還しない。ただし、指定管理者は、市長が別に定める場合に限り、その全部又は一部を返還することができる。

附 則

この条例は、令和4年4月1日から施行する。

(提案理由)

利用料金制度の導入に伴い、所要の改正を行うものであります。